

専門実践教育訓練明示書

6. 受講効果の把握方法			
(1) 受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験、進級試験等の具体的基準)	① 各教科目の所定の時間数の5分の4以上出席していること。 ② 各教科目の評価がA, B, C, Dの4段階の「C」以上であること。 (Dは不合格とする) 評価基準 A:80点以上 B:79~70点 C:69~60点 D:59点以下 ③ 各教科目の評価は講義概要に示されている評価方法で行う。		
(2) 受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	① 教科目レポートの評価は、評価責任者が評価基準に基づき採点する。 ② 教科目レポートの課題内容は、『教科目レポート課題』として科目終了後に提示する。 ③ 統合演習の評価は、演習の担当講師が評価基準に基づき採点を行う。 評価結果が「D」の場合は、1教科目1回のみ再評価を受けることができ、その場合の成績評価はC:60点、D:59点以下のいずれかとする。		
(3) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	① 各教科目の所定の時間数の5分の4以上出席していること。 ② 各教科目の評価がA, B, C, Dの4段階の「C」以上であること。 上記①②を修了要件とし、全成績確定後に、熊本県立大学認定看護管理者教育課程サードレベル教育運営委員会において修了の可否を判定する。		
(4) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	① 教科目レポートの評価は、評価責任者が評価基準に基づき採点する。 ② 教科目レポートの課題内容は、『教科目レポート課題』として科目終了後に提示する。 ③ 統合演習の評価は、演習の担当講師が評価基準に基づき採点を行う。 評価結果が「D」の場合は、1教科目1回のみ再評価を受けることができ、その場合の成績評価はC:60点、D:59点以下のいずれかとする。		
7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	専任教員又は看護管理経験者の運営職員が常駐し、受講生一人ひとりの習得度や理解度を把握しながら学習支援をしている。また、必要に応じ課外授業を実施している。その他、講義に関する質問は、随時口頭およびメールで対応している。		
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	資格取得に向けて、認定看護管理者認定審査の受験対策講座(小論文対策等)を実施している。		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	(代表者名: 理事長 白石 隆) 公立大学法人 熊本県立大学		
住所及び連絡先	熊本市東区月出3丁目1番100号		TEL 096-384-6765
施設名称及び施設長名	熊本県立大学		(施設長: 学長 堤 裕昭)
住所及び連絡先	熊本市東区月出3丁目1番100号		TEL 096-384-6765
苦情受付者	氏名 犬塚 統 所属 地域・研究連携センター事務長	事務担当者	氏名 渡邊 暁子 所属 地域・研究連携センター
連絡先	TEL 096-321-6612		連絡先 TEL 096-321-6612
専門実践教育訓練経費	1. 専門実践教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 298,000 円		
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 0 円		
① 一括払	298,000 円		
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		
③ 両方可能	第1期 円 第2期 円 第3期 円 第4期 円 (うち、必須教材費 円)		
2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 298,000円			
① 任意の教材費(税込額) 円			
② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 円			
③ 施設維持費(税込額) 円			
④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 円			
3. 総額 (1+2) (税込額) 298,000 円			